## 特定一般教育訓練明示書

ניו	<i>/</i> _ //			H	ויי	小小	١٠	,1,				
講座の名称	介護支援専門員	実務研修										
実 施 方 法	① 通学 ( 昼	配間・ 夜	間・:	土日	)	2(j	通りス	(クーリ:	ング(9回	:参集ま	たはzoo	m)
指定講座番号(15桁)	282200°	1				252	0013			0		
講座の創設年月日	対象講座の指定類	期間	過去年(R6度)の 座実	6年 講		入講	者数(5	35人)	修	了者数	(530)	()
平成28年3月25日	令和10年9月		庄 天,	<b>小</b> 貝		// =	-lu 4+ n	+ 88			07.0+	
訓練期間		7ヶ月				総言	訓練日	寺 间			87 時	间
1. 教育訓練目標												
①取得目標とする資格の	名称、目標レベル		介護支援専門員証の更新									
②①に係る資格・試験等	の実施機関名称						厚组	主労働	省			
③当該資格等を取得する 格等	は受験資	社会福祉士、介護福祉士等の介護支援専門員実務研修受講 試験の受験資格の対象となっている国家資格を有し、加えて 当該資格に基づく業務に5年以上かつ900日以上従事してい ることなど										
④当該技能・知識の習得種・職務及び習得された打る業界と活用状況									度上,居宅 付けられ		支援事業 。	所
2. 教育訓練の内容												
数 科		ム)				時間	1		使 用	教 材:	名	
<b></b>	見催要項のとおり											
3. 受講者となるた	めの要件(この	講座を受	溝するた	こめに	こ必要	要とされ	こている	条件な	ど)			
①受講するに当たって必	要な実務経験等	の受	験資格の	の対	象と	なって	いる国	家資格		旧えて≝	受講試験 当該資格 こど	
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・ 技能・知識等の内容及びその水準						介	`護支捷	爰専門員	Ī			
③その他												
〔特記事項〕												

## 特定一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況  介護支援専門員実務研修										
(1)資格取得状況										
① 前年度の修了者数	484	人		_						
② ①に係る教育訓練の入講者数	274	人								
③ ②のうち目標資格の受験者数	274	人	受験率(③/②)	100.0	%					
④ ③のうち合格者数	274	人	合格率(④/③)	100.0	%					
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	7	人								
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	155	人	就職・在職率(5+6/2)	59.1	%					

- ||※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。
  - この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。
- ※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、 修了後に別の職に転職した者。

(2)	受護修	7者に 』	る護座	の評価等
( ~ )	X 매취 ID	J 78 I ~ 0	<b>~心明圧</b>	ᄱᅖᅗ

(2)受講修了者による	講座の評価等			
① 回答者総数		345	人	
	1 正社員	241	人	②A:就業者計
② 受講開始時の就 業状況等	2 非正社員、派遣社員	53	人	A: 机来有前
	3 その他の就業(自営業等)	8	人	302人
	4 非就業	43	人	②B:非就業者計
	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	207	人	③の回答数合計
■③ 受講開始前と現 ■ 在の就業先の変化	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(	91	人	※②Aと同数(又はそれ   以下)
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	4	人	302人
	1 正社員	254	人	
④ 受講後の就業形	2 非正社員、派遣社員	54	人	4A: 机未有引
態	3 その他の就業(自営業等)	10	人	318人
	4 非就業者	27	人	- ④B:非就業者計
	1 3割以上増加した	7	人	
	2 1割以上3割未満増加した	18	人	
	3 1割未満増加した	61	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそ
⑤ 受講後の賃金変 化	4 変わらない	161	人	ル以下)
	5 1割未満減少した	13	人	
	6 1割以上3割未満減少した	38	人	
	7 3割以上減少した	11	人	309人
	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	101	人	]
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	65	人	
	3 社内外の評価が高まる	86	人	
	4 早期に転職・再就職できる	48	人	   ⑥の回答数合計
【⑥ 講座の受講の効 【 果	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	79	人	りの回告数点計
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	45	人	
	7 趣味・教養に役立つ	87	人	
	8 その他の効果	39	人	
	9 特に効果はない	62	人	612人
	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	10	人	⑦の回答数合計
⑦ 受講開始時に就	2 受講修了後3~6か月以内に就職した	1	人	※②Bと同数(又はそ
業していなかった受   講者の就業状況	3 受講修了後6~12か月以内に就職した	3	人	ト れ以下)
	4 就職していない	29	人	43人
	1 大変満足	30	人	
	2 おおむね満足	212	人	8の回答数合計 ※①ト国数(スはそれ
⑧ 講座の全体評価	3 どちらとも言えない	81	人	※①と同数(又はそれ 以下)
	4 やや不満	16	人	
	5 大いに不満	6	人	345人

(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法 1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の | 兵庫県介護支援専門員研修修了認定要領に基づく

(通信制講座の場合)

## 特定一般教育訓練明示書

6. 受講効果の把握力	 方法									
(1)修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)				兵庫県介護支援専門員研修修了認定要領に基づく						
(2)修了認定基準に係のレベル到達度把握・湯		標に対する技能・知識	兵庫	兵庫県介護支援専門員研修修了認定要領に基づく						
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法										
				演習中、講師が巡回指導するとともに、全体発表・講師講評で科目ごとのポイントを共有する						
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)				介護支援専門員協会、兵庫県福祉人材センターの紹介						
8. その他の事項										
指 定 教 育 訓 練 実 施 者 名 及 び 代 表 者 名							(代表	 者名: <i>フ</i>	 \江武信	)
住所及び連絡	各 先	神戸市中央区坂口通2	丁目1-	-1			TEL 0	78-242-4	633	
施設名称及び施	設長名	福祉人材研修センター					(施設	長:山内喜	 §夫	)
住所及び連絡	各 先	神戸市中央区中山手通	<u>4</u> 7−28	-3			TEL 0	78-367-5	211	
苦情受付者 氏名	北川縣	·	部	事務担当者 氏名		氏名	橋本修一	所属	研修推	進部
連絡先 T	ΓEL	078-367-5211		連絡先	TEL 078-367-52			211		
特定一般教育訓練経費	1. 特定	一般教育訓練給付金の	 )対象	 となる経費 ((	1 +	2)				円
支払い方法 ① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した その差引き後の税込額と										Ħ
② 分割払	(※割	② 受講料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) (うち、必須教材費						63,800 2,640	円 円 )	
2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④					3 + 4)			円		
③ 両 方 可 能	2 3	任意の教材費(税込額) 実習等に伴う交通費・宿 施設維持費(税込額) その他(法人への寄付金	官泊費		———	報誌代)	(税込額)			円 円 円
		頁(1+2)(稅込額)							63,800	